

薬剤師の転職活動に関する動向調査 転職活動で採用者側に提示してほしいことは 勤務時間や休日などの働き方に関する詳しい情報 ～薬剤師の転職活動の実態を紹介～

株式会社リクルートメディカルキャリア（本社：東京都千代田区、代表取締役：高崎 透、以下リクルートメディカルキャリア）は、メドピア株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 CEO：石見 陽、以下メドピア）の運営する薬剤師向けアプリシリーズ「ヤクチエ」に登録する薬剤師 655 人を対象に、薬剤師の転職について調査しました。本リリースでは、薬剤師の転職活動の実態を解説します。

Executive summary

- 転職を考えるようになったきっかけは「業務負荷が高い（39.4%）」
- 職場選びで重視する条件は「給与条件（69.9%）」
- 転職活動中に不安だと感じたことは「希望の勤務条件で働ける仕事が見つかるかどうか（56.8%）」
- 転職活動で採用者側に提示してほしいことは「働き方に関する詳しい情報（73.0%）」
- 転職意向を持ちながら転職をしていない理由は「転職しても自分の希望条件は満たされそうにない（29.0%）」

解説：リクルートメディカルキャリア 営業統括部長 高野 潤



2011年リクルートメディカルキャリア入社。医師・看護師・薬剤師の人材紹介事業マネジャー、人事マネジャーを経験し2021年より現職。統括部長として薬剤師領域の求職者側・採用者側の両営業部署を管轄し、業界動向や転職マーケット情報に通じる。

今回の調査によると、1年以内に何らかの転職活動を行った薬剤師は全体の29.9%、「いずれ転職をしたい」という将来的な意向を含めると、転職意向のある薬剤師は57.9%でした。年代別で見ると、転職意向のある薬剤師は60歳以上を除き、各年代半数を超えており、最も転職意向が高かったのは20代で66.7%でした。

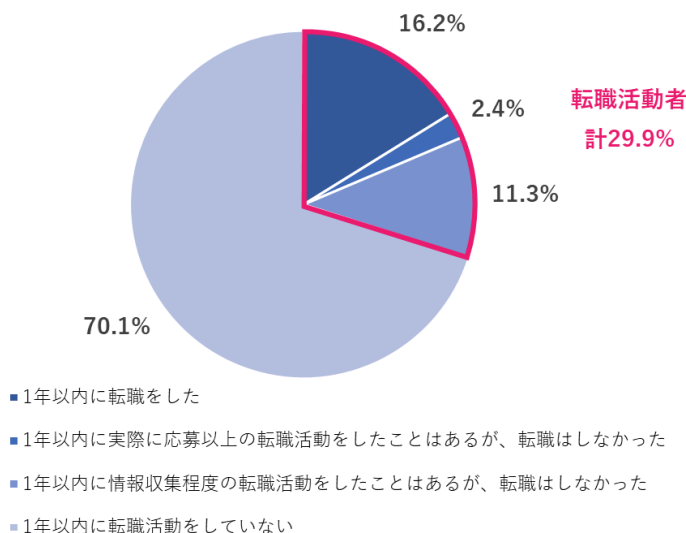
転職を考えるきっかけとしては、「業務負荷が高い」が最も高い割合となりました。職場選びで重視する条件は「給与条件」「休日・休暇」等の待遇面が上位でした。薬剤師資格を生かして働く専門職だからこそ、仕事の内容そのものよりも、業務負荷や待遇が職場選びに影響することがうかがえます。

転職意向を持ちながら転職をしていない理由は「転職しても自分の希望条件は満たされそうにない」が最も高く、働き方への理想と現実とのギャップを感じている方が多いようです。

1年以内に何らかの転職活動を行った薬剤師は29.9%

「ヤクチエ」に登録している薬剤師655人を対象にアンケートを行ったところ、「1年以内に転職をした」「1年以内に実際に応募以上の転職活動をしたことはあるが、転職はしなかった」「1年以内に情報収集程度の転職活動をしたことはあるが、転職はしなかった」と回答した方（転職活動者）は29.9%でした。

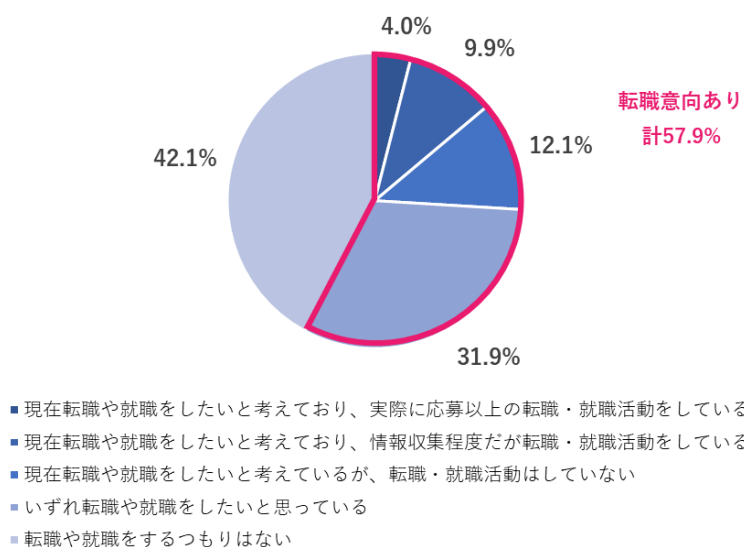
1年以内の転職活動について (単一回答 n=655)



転職意向のある薬剤師は57.9%

将来的な転職意向も含め、「現在転職や就職をしたいと考えており、実際に応募以上の転職・就職活動をしている」「現在転職や就職をしたいと考えており、情報収集程度だが転職・就職活動をしている」「現在転職や就職をしたいと考えているが、転職・就職活動はしていない」「いずれ転職や就職をしたいと思っている」と回答した方（転職意向あり）は57.9%でした。

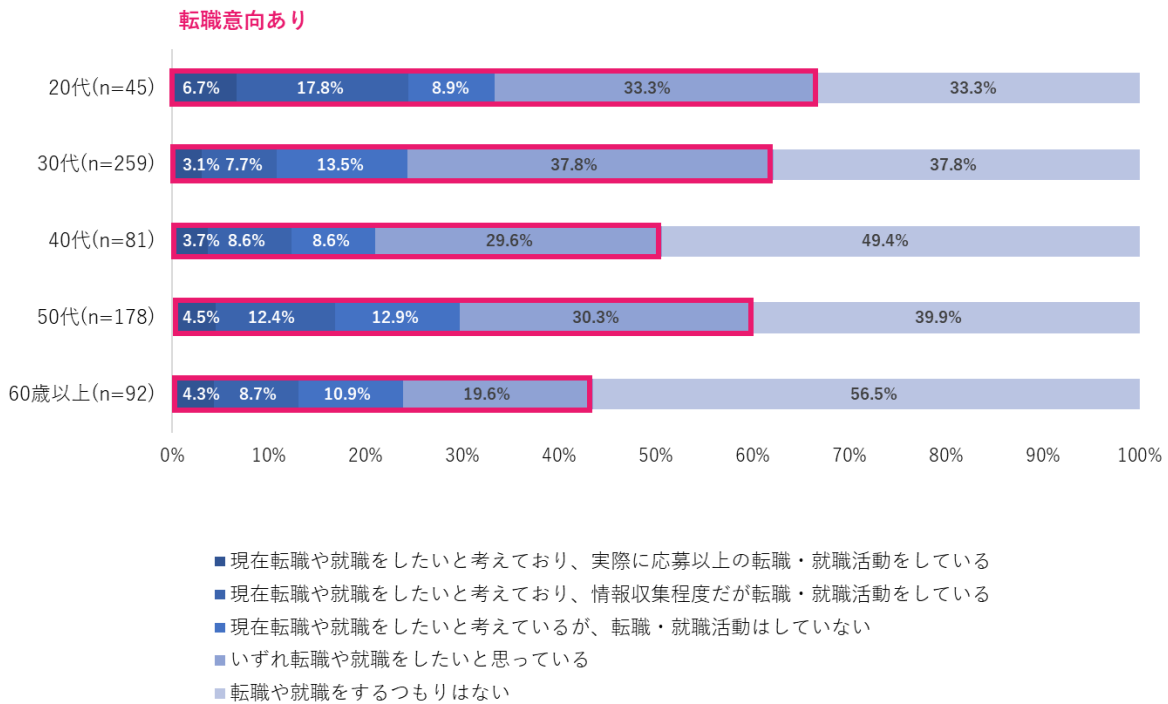
現在の転職活動状況 (単一回答 n=655)



年代別で見ると、転職意向のある薬剤師は60歳以上を除き、各年代半数を超えており、最も転職意向が高かったのは20代で66.7%でした。

年代別転職活動状況

(単一回答 n=655)



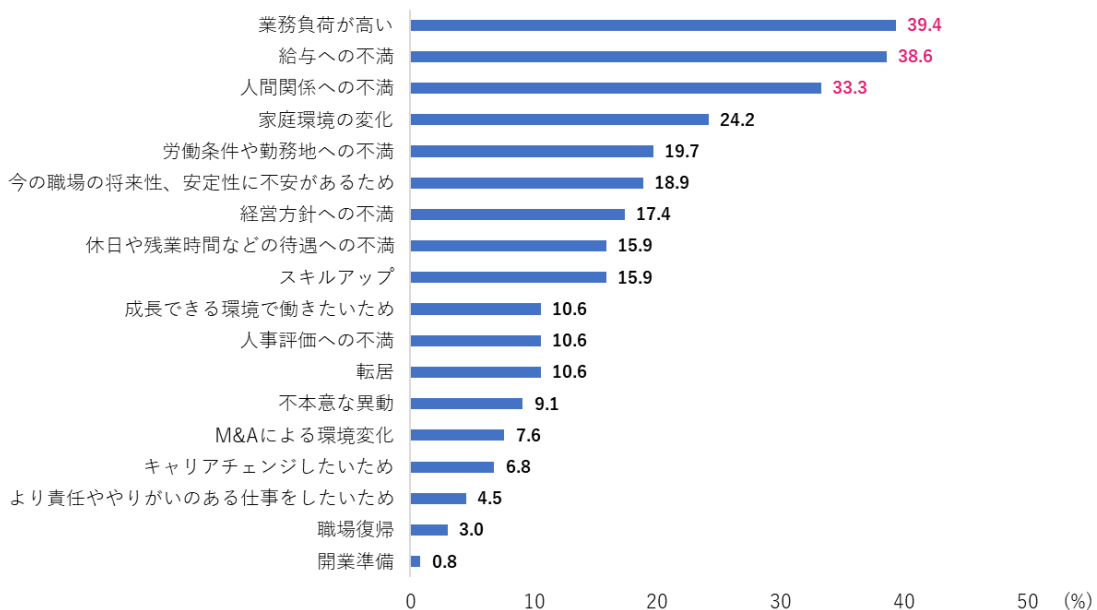
以降の調査結果は転職活動者の結果を集計しています。

転職を考え始めたきっかけは「業務負荷が高い (39.4%) 」や「給与への不満 (38.6%) 」

転職を考え始めたきっかけは、「業務負荷が高い」が39.4%と最も高い割合となりました。次いで「給与への不満」が38.6%でした。業務負荷の高さに対し、給与が十分でないと感じている方が多いのかもしれませんが。続いて「人間関係への不満」が33.3%という結果になりました。少人数で運営される調剤薬局が多く、他の薬剤師やスタッフと連携が必要な仕事であるため、人間関係を重視する方も多いことが見受けられます。

転職を考え始めたきっかけ

(転職活動者のうち調剤薬局・ドラッグストア勤務者 複数回答 n=132)



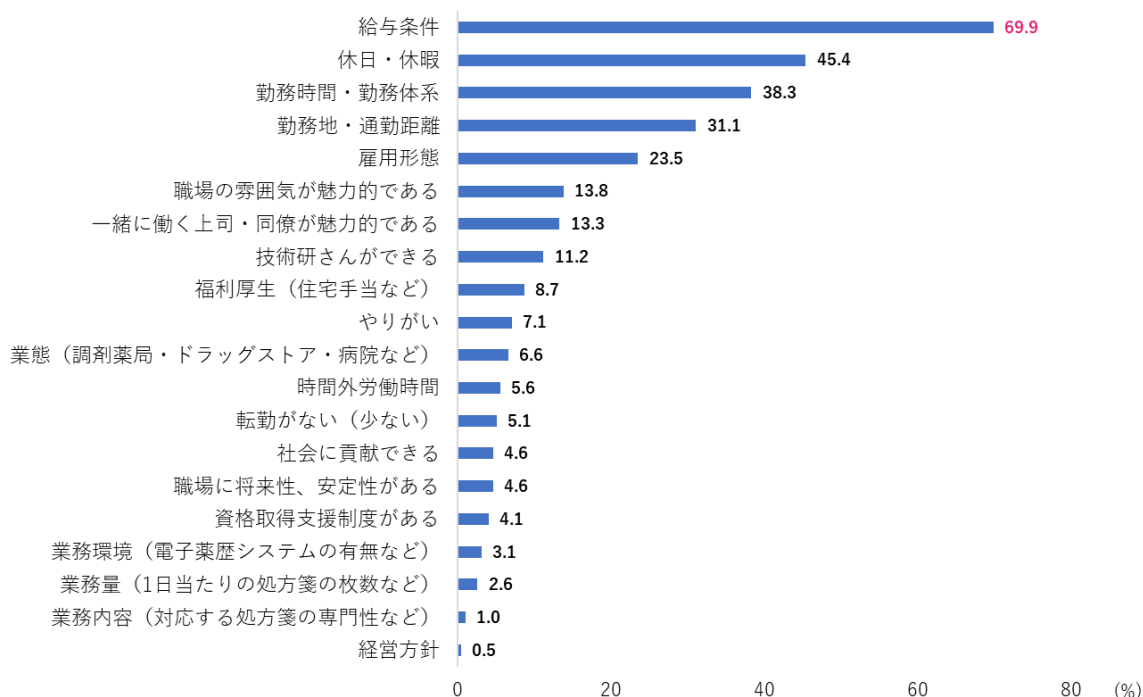
※選択率の高い順に掲載。「その他」を非表示

職場選びで重視する条件は「給与条件（69.9%）」

職場選択において特に重視する条件を聞いたところ、「給与条件」と回答した割合が69.9%と最も高く、次いで「休日・休暇」が45.4%でした。続いて「勤務時間・勤務体系」が38.3%、「勤務地・通勤距離」が31.1%となりました。給与条件はもちろんのこと、休日や勤務時間、通勤距離など、自分の生活に合った職場を選びたいという志向がうかがえます。働く上での負担についても重要な確認ポイントであることが分かります。

働く場を選ぶ上で重視する条件

(転職活動者 複数回答 n=196)



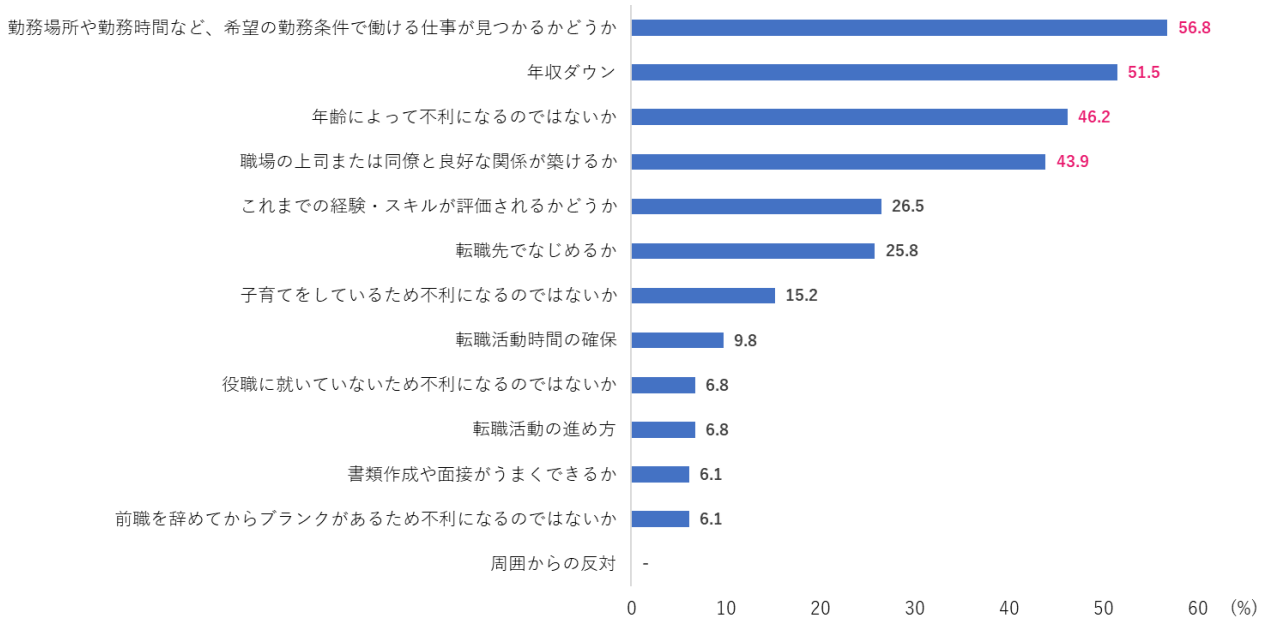
※特に重視する最大3つの項目について回答を得た。選択率の高い順に掲載

転職活動中に不安だと感じたことで最も高いのは「希望の勤務条件で働ける仕事が見つかるかどうか（56.8%）」

転職活動中に不安だと感じたことを聞いたところ、最も高かったのは「勤務場所や勤務時間など、希望の勤務条件で働ける仕事が見つかるかどうか」で56.8%でした。次いで「年収ダウン」が51.5%と高く、「年齢によって不利になるのではないか」が46.2%、「職場の上司または同僚と良好な関係が築けるか」が43.9%と続きました。先の転職を考え始めたきっかけでも「人間関係への不満」が上位にありましたが、薬剤師にとって職場での人間関係は重要なようです。

転職活動中に不安だと感じたこと

(転職活動者のうち調剤薬局・ドラッグストア勤務者 複数回答 n=132)



※選択率の高い順に掲載。「その他」「特に不安はない」を非表示

転職活動をする際に考えることが多い「今後のキャリア」についても不安なことを聞いたところ、年収や年齢の他に、薬剤師を取り巻く環境の変化への不安の声もありました。

「キャリアについて不安に思うこと」に関するフリーコメント

【年収について】

- ・開業をしないと給与が上がらない時代なのかと不安になる。(30代・男性)
- ・年収の頭打ち、物価高騰に対する昇給の比率が低いため家計が苦しくなりやすい。(30代・男性)

【年齢について】

- ・年齢も年齢なので、いつまで仕事を継続できるか、という事。(50代・女性)
- ・何歳まで働けるか？ 体力的な面で不安になる。(30代・男性)

【環境変化について】

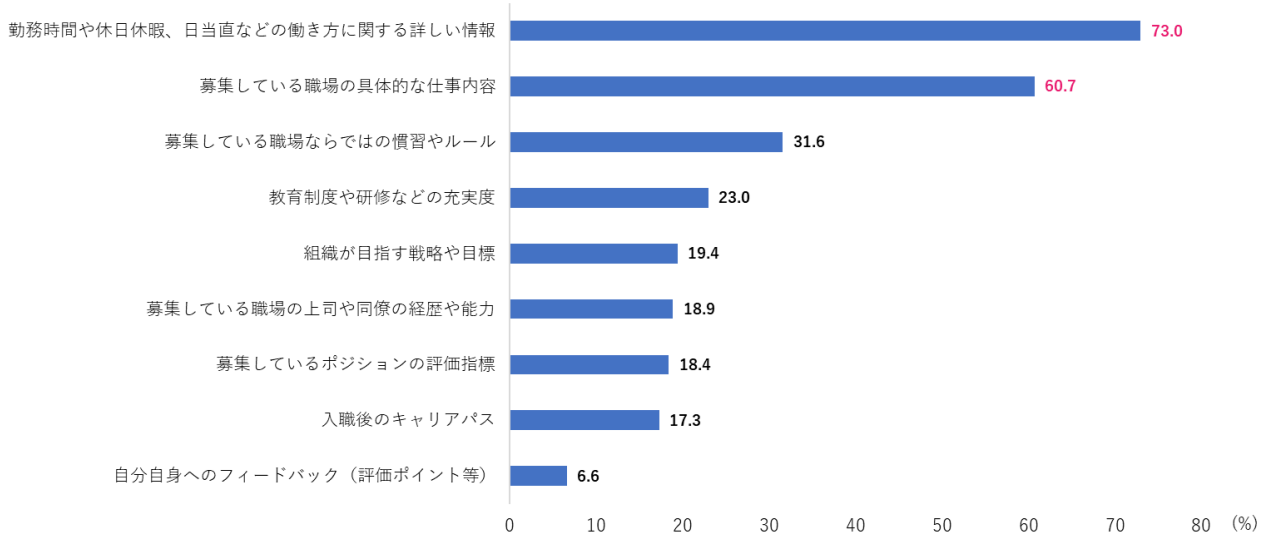
- ・年齢的に四年制薬剤師なので、六年制の薬剤師が大半になってきた時に今のスキルが通用するのかというところ。(50代・男性)
- ・経験年数は長いが六年制の薬剤師と比べ知識が少ない。(50代・女性)
- ・研修研さんが重視される世の中になりつつある中で、技術研さんを重視（調剤力、対話力、機械対応力）してきた古いタイプの自分がどれほど必要とされるのか不安はあります。(50代・男性)

転職活動で採用者側に提示してほしいことは「働き方に関する詳しい情報 (73.0%)」や「募集している職場の具体的な仕事内容 (60.7%)」

転職活動で調剤薬局・ドラッグストア・病院等に提示してほしいことを聞いたところ、「勤務時間や休日休暇、日当直などの働き方に関する詳しい情報」が最も高く 73.0%でした。次いで「募集している職場の具体的な仕事内容」が 60.7%となりました。勤務時間や休日休暇については求職者側から聞きづらい項目のため、採用者側から提示すると不安を払拭できるかもしれません。また、具体的な仕事内容を提示することで転職後の仕事がイメージしやすくなり双方齟齬のない採用ができるようになりそうです。

転職活動で調剤薬局・ドラッグストア・病院等に提示してほしいこと

(転職活動者 複数回答 n=196)



※選択率の高い順に掲載

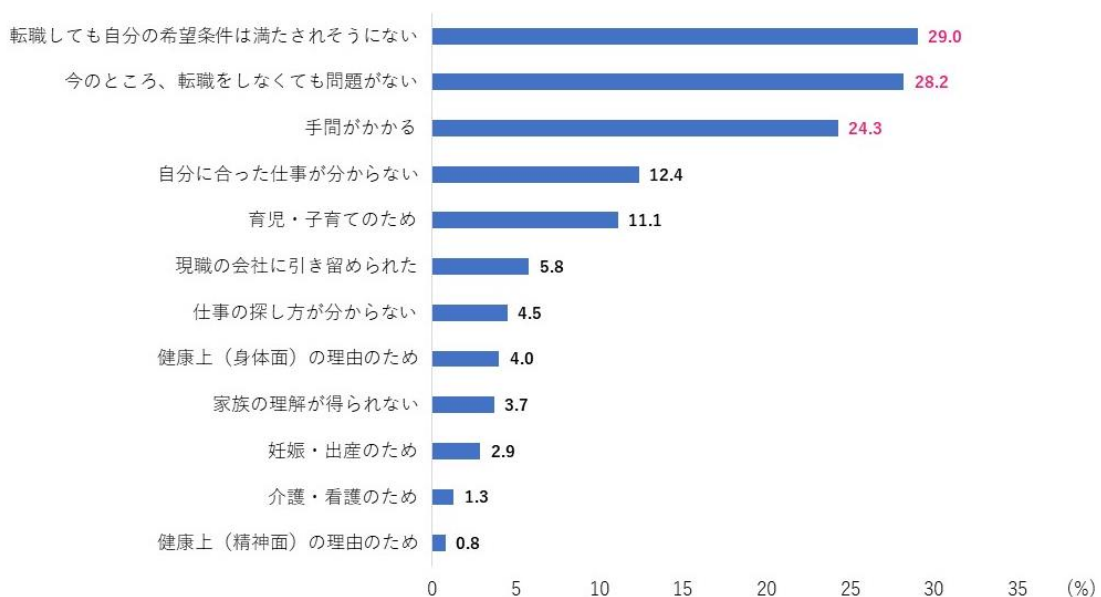
転職意向を持ちながら転職をしていない理由は「転職しても自分の希望条件は満たされそうにない (29.0%)」

転職意向のある薬剤師に、転職意向を持ちながら転職をしていない理由を聞きました。「転職しても自分の希望条件は満たされそうにない」が29.0%と最も高く、次いで「今のところ、転職をしなくても問題がない」が28.2%、「手間がかかる」が24.3%となりました。

この結果から、希望条件にぴったり合う転職先を見つけるのが難しいと感じている方が多いことが分かります。また、情報収集から履歴書や職務経歴書などの書類準備、面接とやるべきことの多さが、転職活動へのハードルを上げていることがうかがえます。

転職意向を持ちながら転職していない理由

(転職意向者 複数回答 n=379)



※選択率の高い順に掲載。「その他の理由」「該当しない」「無回答」を非表示

調査概要

調査方法：インターネット調査

調査対象：薬剤師向けアプリシリーズ「ヤクチエ」に登録する全国の薬剤師

有効回答数：655人

調査実施期間：2024年3月4日（月）～2024年3月13日（水）

調査機関：メドピア

「調査結果を見る際の注意点」

各数値は小数第2位で四捨五入しているため、差分や合計値（100%）において、単純計算した数値と合致しない場合があります。

メドピアの概要

会社名：メドピア株式会社／代表取締役社長 CEO 石見 陽（医師・医学博士）

所在地：東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 8階

事業内容：医師専用コミュニティサイト「MedPeer」（medpeer.jp）、薬剤師専用コミュニティサイト「ヤクメド」薬剤師向けアプリシリーズ「ヤクチエ」等運営、その他関連事業

<https://medpeer.co.jp>

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>

リクルートメディカルキャリアについて

1979年の創業以来、リクルートメディカルキャリアは、「医師」「薬剤師」を募集している医療関係施設に人材を紹介するサービスを提供しています。医師が医師として働きつづけ、充実した人生を送れるよう、医師の方のキャリアアップ、キャリアチェンジ、ワークライフバランスなどに応じて仕事・職場情報を提供し、転職をサポート。医療機関様に対しては、安定的な医師採用を実現するためのお手伝いをしています。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートメディカルキャリア：<https://www.recruit-mc.co.jp/>

本件に関する

お問い合わせ先

株式会社リクルートメディカルキャリア 企画室 調査・広報担当

E-mail：rmc_pjt_survey@recruit-mc.co.jp